

シート No.

PT-200 F01 濁度計

カオリン標準液の濁度

対応機種 : PT-200

検出方法 : 積分球式光電光度法

関連規格 : JIS K0101, 上水試験法 衛生試験法註解

検量線の作成・装置の性能確認の為に、カオリン(白陶土)の標準液を調製し、測定します。測定中の濁度値が画面に表示されるので、値の変動を確認できます。日東精工アナリテックの濁度計 PT-200 型を用いますと、濁度の測定が簡単に行えます。

試料名	カオリン標準液 (Kaolin)			
分析項目	濁度			
分析手順	精製水を試料セルに採り、ゼロ補正を行って、検量線の補正を行います。標準液をよく振り混ぜて試料セルに採り、測定します。			
分析条件	試料セル長:10mm 測定時間:10 秒			
分析結果	No.	標準液濁度	分析値(度)	繰返し再現性 RSD%
	1	1	1.02	2.2%
	2		1.06	
	3		1.02	
	4		1.00	
	5		1.00	
	6	10	10.0	0.18%
	7		10.0	
	8		10.0	
	9		10.0	
	10		9.98	
	11	100	100	0.40%
	12		99.7	
13	100			
分析所要時間	前処理:1分, 測定 10 秒 計 2 分/1 件			
コメント	セルの拭き方(拭きむら)に注意してください。			

※本シートはご参考として提供するものであり、分析値を保証するものではありません。

分析環境などによる外的要因や試料の性状を考慮し、最適条件でご使用ください。